

コード	020109
-----	--------

強化取組方針	2.公共私のベストミックス		
	(1)サービス主体のリバランス		
取組項目	公民館運営のあり方の見直し		
主担当課	中央公民館	関係課	生涯学習課・建築営繕課・企画部

事業概要	公民館とは、市民の暮らしに寄り添いながら市民のつながりの中に“学び”を生み出す場所（第2次日野市公民館基本構想・基本計画の理念）です。市民が自ら学びやつながりを育むために「暮らしと地域を豊かにする学びの循環づくり」として様々な事業を実施しています。		
------	--	--	--

目標	高幡台分室の事業や業務内容を精査し、職員人件費を1,000万円まで削減する		
	基準値	目標値	
	(R3末)	(R9末)	

年度	年度計画			年度実績		
	取組内容	目標値	財政効果 以外の効果 財政効果	取組実績	成果値	財政効果 以外の効果 財政効果
R5 (2023)	先進自治体の社会教育施設等の民間活力の導入実態について状況調査・研究（庁内PT等）／公民館運営審議会への諮問及び公民館高幡台分室の利用者等へのヒヤリングやアンケート等の実施を検討	委託仕様書（案）の作成		仕様書(案)の作成、アンケートの実施、利用者へのヒヤリング、アンケートを実施。高幡台分室の移転先について、候補となる場所の調査と管理者へのヒヤリングの実施。	仕様書（案）の作成	
R6 (2024)	教育センター(高幡台分室)の使用期限等が未確定のため、運営方法を変更することが難しい状況となっている。独自施設に依存しない運営方法(コストを最大限縮小した)を、公民館の新しい在り方として研究している。	移転先確定のための準備				円
R7 (2025)	教育センター(高幡台分室)の使用期限等が未確定のため、運営方法を変更することが難しい状況となっている。独自施設に依存しない運営方法(コストを最大限縮小した)を、公民館の新しい在り方として研究している。	移転先確定のための準備				円
R8 (2026)	教育センター(高幡台分室)の使用期限等が未確定のため、運営方法を変更することが難しい状況となっている。独自施設に依存しない運営方法(コストを最大限縮小した)を、公民館の新しい在り方として研究している。	移転先確定のための準備				円
R9 (2027)	教育センター(高幡台分室)の使用期限等が未確定のため、運営方法を変更することが難しい状況となっている。独自施設に依存しない運営方法(コストを最大限縮小した)を、公民館の新しい在り方として研究している。	移転先確定のための準備				円
時点	将来発生する 財政削減計画額		円	将来発生する 財政削減見込額		

取組状況	遅延	取組課題	財政再建・6次行革では、教育センター施設の利用中止時期を、令和5年度を目途に明示し、利用中止時期までに段階的に代替手法を検討となっているが、現在の施設機能を満たす代替手法が困難な状況にある。分室単独のことではなく、公民館運営機能全体としても検討していく必要がある。
------	----	------	--